

## インクルーシブ施策の取組状況について

本市は、SDGs の理念に沿った「誰一人取り残さない・やさしいまちづくり」に向けて、各種計画への当事者参画の推進や、障害者への合理的配慮の提供に係る助成制度の創設など各種施策に取り組んでまいりました。

また、今年度は新型コロナにより、人との距離の確保や外出・接触の自粛が求められるなか、高齢者や障害者など支援が必要な人の孤立を防ぐため、新たに「緊急アンケート」を実施し、一人ひとりの困りごとに寄り添う取組を行いました。

一方で、(仮称)あかしインクルーシブ条例の検討については、緊急アンケートなどコロナの影響による具体的支援を優先して推進している現状に加えて、この未曾有の感染症による社会への影響を検証して条例に反映するため、検討期間を1年延長し、来年度中の制定に向けて取り組んでまいりたいと考えていますので、ご報告いたします。

### 1. 緊急アンケートの実施 (5/末～)

サポート利用券(対象:70歳以上の高齢者、障害者)に緊急アンケートを同封し、寄せられた困りごとに応じて、電話や訪問、お手紙による情報提供などで必要な支援に繋げる取組を行いました。

#### (1) 返信状況等 ※8月28日現在

- ・送付数:69,474通
- ・返信数:21,512通(送付数の31.0%)
- ・対応実績:644件(返信数の3.0%)

#### (2) 対応実績の内訳 (644件)

本人が連絡を希望されている場合(178件)だけでなく、困りごとの記載内容により対応が必要と判断した場合、連絡訪問等で支援を行いました。

困りごとの内容	電話 FAX	訪問来庁	手紙ほか	計
①不安心配、話を聞いて欲しい	105	86	151	342
②コロナ感染時の対処方法	4	-	2	6
③特別定額給付金	5	-	2	7
④生活保護・生活再建・市営住宅	13	3	-	16
⑤事業主に対する支援	-	-	3	3
⑥障害者手帳、寿優待乗車制度	3	-	1	4
⑦税や国保の減免・支払相談	4	1	-	5
⑧法律や養育費の相談	2	-	1	3
⑨その他問合せ	43	1	214	258
計	179	91	374	644

## 2. (仮称) あかしインクルーシブ条例の検討

本市が目指す「誰一人取り残さないまちづくり」に向けた、包括的指針となる条例の制定に向けて、有識者や当事者団体、支援者団体などからなる検討会を設置して、検討を進めています。

### (1) 検討会の開催状況

	開催日	検討内容
1	2018. 8. 27	・条例イメージの共有、課題の抽出
2	11. 12	・抽出課題についての意見交換
3	2019. 1. 30	・中間とりまとめ案の提示、意見交換
4	5. 16	・条例骨子案の提示、意見交換
5	8. 8	・条例検討1年延長を確認。条例各論部分の意見交換
6	2020. 1. 29	・条文素案の提示、当時者参画制度の意見交換
7	※7. 30 (延期)	・条例素案の確定

※2020年7月の検討会(最終)はコロナの影響を踏まえて延期しています。

### (2) 今後の方針(案)

コロナの感染防止策や新しい生活様式では接触を避けることが前提であり、地域の見守り活動などが制限され、孤立化の進展が懸念される状況にあります。

こうしたコロナによる社会的影響について、条例検討会で議論するため、検討期間を1年延長し、2021年度末までに条例を策定します。

### (3) 検討スケジュール(案)

時期	取組項目	概要
2020年度 10月	委員との個別意見交換	・条例に盛り込むポイントの整理 ・アンケートから見えた課題など意見交換
3月	〃	・条例(事務局案)の提示、意見交換
2021年度 10月	条例検討会(最終)	・条例案の決定
12月	議会報告	・条例素案について報告
1月	パブコメの実施	・市民意見聴取(1ヶ月程度)
3月	議会提案	・条例議案の提案
2022年度 4月	条例施行(予定)	

※2021年度 of 取組(条例検討会やパブコメ)は、コロナの終息状況等を踏まえて多少前倒しとなる可能性があります。

【参考】緊急アンケート概要

(1) 送付概要

- ◇送付対象：70歳以上の高齢者及び障害者手帳をお持ちの障害者
- ◇送付数：69,474通
- ◇返信数：21,512通（送付数の31.0%）
- ◇送付物：①緊急アンケートハガキ、②サポート利用券、③高齢障害ダイヤルチラシ  
④サポート利用券及びアンケート説明書、⑤個人情報保護シール

(2) 新型コロナの影響で困っていること（方式、重複あり）

	①生活費	②体調面	③介護・介助	④買物・外出	⑤その他
件数	1,203件	3,864件	593件	7,924件	1,020件
割合	5.6%	18.0%	2.8%	36.8%	4.7%

(3) 自由意見（抜粋）

- ・サポート券やアンケートなど市民一人ひとりを気遣ってくれることが嬉しい。
- ・子や孫など家族の収入が減ったため、経済的な援助が減った。
- ・まだまだ働きたいので、働き口を紹介してほしい。
- ・コロナの正確な情報が入らず、毎日が不安で眠れない。
- ・外出できないことにより、足腰を中心に体力が衰えている。
- ・自分が倒れた場合、病気の夫（妻）の介護をどうすればよいのか心配。
- ・コロナにより、病院や老人ホームに入っている夫（妻）と面会できない。
- ・こども（障害有）の学校がない為、介護による精神・身体的な負担感が強い。
- ・外出自粛に伴い、人との会話が減り孤独を感じる。気分が塞ぎ込む。
- ・持病を抱えているが、病院やバス等での感染が怖くて通院を控えている。
- ・通院頻度を減らすため、薬を多く出してほしい。
- ・こども（障害有）がマスクをつけられない。外出の際に周りの目が気になる。
- ・障害者はマスクや消毒液などの入手が特に難しい。市を通じて購入できるような仕組みがあれば助かる。
- ・単身世帯なので将来の孤独死が心配。
- ・新聞を取っていないため、広報紙での情報入手ができない。